

令和6年度 学校評価の集計結果及び今後に向けて

長崎県立時和特別支援学校

I 実施期間 令和6年12月16日(月) ～ 23日(月)

II 対 象 時和特別支援学校の保護者及び教職員

III 回収率 保護者 88%、教職員 100%

IV 結 果

I 保護者対象

(1) 評価から

- ・『安全で安心できる学校』については、5項目中4項目で3.6以上となりました。
- ・しかしながら、「④学校は、感染症・熱中症対策を適切に行い、火災・地震・不審者侵入等を想定した訓練を計画的に行っている。」は、他に比べて低い評価となりました。
- ・『学ぶことが楽しくなる学校』については、5項目中4項目で3.6以上となりました。
- ・しかしながら、「⑩学校は、生涯学習につなげるために、児童生徒が文化やスポーツと接する機会を積極的に設けている。」は、他に比べて低い評価となりました。
- ・『お互いを認め合う学校』については、5項目中4項目で3.6以上となりました。
- ・しかしながら、「⑭学校は、個別の教育支援計画に基づき、保護者と共通理解を図り、必要な指導と適切な支援をしている。」は、他に比べて低い評価となりました。
- ・『一人一人の社会参加を支える学校』については、5項目中4項目で3.6以上となりました。
- ・しかしながら、「⑳学校は、時津町・長与町・長崎市北西部などの人が来校しやすい行事を設けている。」は、他に比べて低い評価となりました。

(2) 自由記述から

- ・一人一人に応じた指導や保護者との情報共有についてお褒めの声をいただきました。
- ・以下のことについて、改善等の要望の声をいただきました。
 - ・日常生活動作や学習への取組が普段とは異なった時の教職員の児童生徒へのかかわりや言葉掛け
 - ・運動会と時和祭の隔年実施
 - ・高等部の給食
 - ・校内の車の通行経路の凸凹と安全確保
 - ・ホームページでの情報発信
 - ・写真での教育活動の周知
 - ・高等部の現場実習報告会を他学部保護者も参観できるような取組

2 教職員による自己評価

(1) 評価から

- ・『安全で安心できる学校』については、5項目中4項目で3.4以上となりました。
- ・しかしながら、「⑤学校は、安心・安全な施設の整備に努めている。」は、他に比べて低い評価となりました。
- ・『学ぶことが楽しくなる学校』については、5項目中2項目で3.4以上となりました。
- ・しかしながら、「⑥学校は、児童生徒が学ぶことを楽しいと実感できるような教育活動を行っている。」「⑧教職員は、情報機器を活用するなど教材や授業の進め方を改善・工夫し、「分かる授業」の実践に努めている」「⑩学校は、生涯学習につなげるために、児童生徒が文化やスポーツと接する機会を積極的に設けている。」は、他に比べて低い評価となりました。
- ・『お互いを認め合う学校』については、5項目中4項目で3.4以上となりました。
- ・しかしながら、「⑫学校は、児童生徒が周りの人と和やかな関係をつくるための資質を培っている。」は、他に比べて低い評価となりました。
- ・『一人一人の社会参加を支える学校』については、5項目中3項目で3.4以上となりました。
- ・しかしながら、「⑬学校は、学校所在地や自宅周辺の地域とのつながりを視野に入れた教育活動を展開している。」「⑭学校は、時津町・長与町・長崎市北西部などの人が来校しやすい行事を設けている。」は、他に比べて低い評価となりました。

(2) 自由記述から

- ・以下のことについて、改善等の必要があるという声がありました。
 - ・教室や学習室の確保と環境整備
 - ・施設や設備の老朽化への対応
 - ・小学部、中学部、高等部のつながり
 - ・教職員の専門性の向上
 - ・ホームページでの情報発信

V 今後に向けて

- ◇教職員からの回収率が100%となり、学校評価は全教職員が自己評価を行うことが前提になることの周知を今後も継続してまいります。
- ◇学校教育目標の実現に向け、目指す学校像に示した『安全で安心できる学校』『学ぶことが楽しくなる学校』『お互いを認め合う学校』『一人一人の社会参加を支える学校』を柱とした学校の取組に保護者から一定の評価をいただきました。
- ◇特に、『学ぶことが楽しくなる学校』については、「⑦児童生徒が見通しをもって授業や活動に取り組めるような働きかけをしている。」「⑧情報機器を活用するなど教材や授業の進め方を改善・工夫し、「分かる授業」の実践に努めている。」で高い評価をいただきました。一方で、教職員の自己評価としては、まだ改善の余地があるという回答が一定数ありましたので、さらなる向上を図ってまいります。

- ◇また、「⑩学校は、生涯学習につなげるために、児童生徒が文化やスポーツと接する機会を積極的に設けている。」「⑫学校は、時津町・長与町・長崎市北西部などの人が来校しやすい行事を設けている。」については、保護者・教職員共に改善の余地があるという回答の割合が高かったので、行事の設定をはじめとした年間指導計画を立案する際の重点項目として扱うこととし、PTA 総会等での説明を丁寧に行ってまいります。
- ◇ホームページによる情報発信についても、保護者・教職員共に改善の余地があるという回答の割合が高かったので、具体的な担当や期限を示し、個人情報の取扱いに留意して効果的に写真を挿入するなど、方策を明らかにして取り組んでまいります。
- ◇高等部の給食につきましては、PTA からの要望として関係各課へ伝えています。動きがございましたら、PTA 総会や PTA 役員会の機会に共有させていただきます。
- ◇日常生活動作や学習への取組が普段とは異なった時の教職員の児童生徒へのかかわりや言葉掛けについて、いつ誰から見られても説明のできる児童生徒への働き掛けや言葉掛けができているかを日々見つめ直し、指導力の向上を図る教職員集団となるよう、さらに努めてまいります。そして、教職員全員が、児童生徒の立場に立った言葉掛けをしたり、相談を受けたりすることを実践し、安心して登校できる校風をさらに醸成してまいります。
- ◇安心・安全な施設設備については、特に教職員から改善の余地があるという回答が多く寄せられました。学校施設の老朽化や棟の新築によってこの評価になっていると考えます。教職員による毎月の安全点検や学校安全衛生委員会で修理や修繕の必要な箇所を集約し、予算内で可能なことについての対応は、順次進めているところです。
- ◇また、床面のたわみの改修や網戸の設置、ネットワーク接続など、別途予算が必要な件については、関係各課へ要望を挙げております。児童生徒が安心して学校生活を送れるよう、日常の清掃や毎月の点検を確実に実施するとともに、管理職による校内点検を毎日行います。
- ◇毎日の送迎での校内最徐行に御理解と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。校内の通路の改修につきましても、予算内で可能なことは順次進めてまいります。
- ◇保護者からの回答で、わからない、該当しないという回答の割合が高かった項目が「⑪学校は、児童生徒一人一人の居場所を大切にし、「いじめ0」「体罰0」に向けた取組を実践している。」「⑬学校は、児童生徒一人一人に応じた進路指導を行っている。」の二つでした。⑪については、教職員が行っている服務規律研修をお伝えしたり、「長崎っ子の心を見つめる教育週間」を中心に人権に係る授業を行ったりしていることの発信に努めてまいります。⑬については、キャリア教育全体計画に基づいて行っている教育活動をさらに充実させ、各部の取組をホームページ等で発信し、単に行っていることだけではなく、その意図を保護者や地域住民にお伝えすることに努めます。